

～野外活動～

# バードウォッチング

福岡市海の中道青少年海の家  
2022年12月16日改訂

## 1.活動概要

双眼鏡を使って、野鳥の池や動物の森にいる鳥を観察します。

## 2.めあて

【自然に学ぶ】

○(本物に触れる)

・野鳥を観察することで、野鳥の種類や特徴を理解する。

○(自然への理解)

・いろいろな野鳥がいて、それぞれに適した環境の中で生きていることを理解する。

【自分を高める】

○(アウトドアスキル)

・双眼鏡を使うことができる。

## 3.準備

【1】準備物

**海の家** : 問題用紙、解答用紙、解答、バインダー、双眼鏡(15台程度)

**団体** : **救急用品、筆記用具、帽子、水とう、タオル**

【2】引率者の役割

- 活動のサポート
- 動物の森、野鳥の池への引率
- 動物の森の巡回
- 道具などの管理
- 安全管理

【3】グループ編成

20人の2グループ(A・B) ※20人程度の場合は、1グループのみでよいが、25人以上は2グループに分ける。

## 4.実施上の留意点

- 事前に必ず、動物の森と野鳥の池までのルートを確認する。
- 観察場所への引率は、引率者が責任をもって行う。
- 必ずグループで行動する。
- 野鳥は警戒心が強いので、大きな声を出したり、驚かせたりしない。
- 野鳥の池の観察小屋の観察窓は10カ所しかないので、譲り合って観察する。
- 双眼鏡の取り扱いに気を付ける。

※双眼鏡を使うときの諸注意

- ① 双眼鏡で絶対に太陽を見ない。
  - ② 双眼鏡のストラップは首からかけ、落とさないようにする。
  - ③ 双眼鏡をのぞきながら歩かない。
  - ④ レンズに触らない。
- A活動(午前)に行く場合は、昼食は弁当が望ましい。
  - 冬季は、鳥インフルエンザ予防のため、動物の森の入口に設置されているアルコールで、手指消毒をする。
  - 鳥や動物の死骸を見つけても、絶対に触らない。
  - 特に夏季は、熱中症に注意する。
  - 季節によって、見ることができる野鳥が変わる。

【野鳥の見分け方】

○ 見分けるポイントをよく見て熟読しよう。  
※黒色いのは羽の模様です。見分けにくいので、きれいな色のオスを紹介します。



ピンゴシート

季節	見られる野鳥
通年	カイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、バン、カワセミ、カルガモ、オオバン など
夏～冬	マガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミコアイサ、ウミアイサ など

## 5.活動のながれ

◎…引率者の動き ○…研修生の動き ▼…施設職員の動き

目安時間	活動内容	留意点
全体説明 (20分)	<p>▼活動について説明する。</p> <p>◇説明のながれ</p> <p>①世界の鳥ウォッチング(活動Ⅰ)の説明 ルール … 動物の森の鳥や解説板を見て、 時間内に問題を解く。 得点について … 1問10点、☆マークは20点</p> <p>②バードウォッチング(活動Ⅱ)の説明 ・野鳥の池の観察小屋の使い方 ・野鳥の観察の仕方 ・双眼鏡の使い方</p> <p>③活動の時間と順番の確認 順番 … 活動Ⅰ→活動Ⅱ、活動Ⅱ→活動Ⅰ 時間 … 活動Ⅰ・活動Ⅱ それぞれ1時間程度(移動を含む)</p> <p>④注意事項</p> <p>○話を聞く。</p>	<p>●順番に解かなくてよい。</p> <p>●<u>双眼鏡で絶対に太陽を見ない。</u></p> <p>●双眼鏡のストラップは首からかける。</p> <p>●双眼鏡をのぞきながら歩かない。</p> <p>●レンズに触らない。</p>
道具の配付 (5分)	<p>▼道具を配付する。</p> <p>○道具を受け取る。</p>	●双眼鏡は、先に活動Ⅱをする研修生が受け取る。
移動 (20分)	<p>◎活動場所へ引率する。</p> <p>○移動する。</p>	
活動Ⅰ ※動物の森 (55分)	<p>◎出発させる。</p> <p>○グループごとに出発する。</p> <p>◎動物の森内を巡回し、安全管理をする。</p>	
まとめ (5分)	<p>◎活動Ⅰのまとめを行う。</p> <p>○話を聞く。</p>	
移動 (10分)	<p>◎活動場所へ引率する。</p> <p>○移動する。</p>	<p>●活動ⅠとⅡを交代させる。</p> <p>●活動Ⅱをした研修生は、活動Ⅰをした研修生に 双眼鏡を渡す。</p>
活動Ⅱ ※野鳥の池 (55分)	<p>◎観察させる。</p> <p>○グループごとに観察する。</p> <p>◎安全管理をする。</p>	
まとめ (5分)	<p>◎活動Ⅱのまとめを行う。</p> <p>○話を聞く。</p>	
移動 (20分)	<p>◎海の家へ引率する。</p> <p>○移動する。</p>	
道具の回収 (5分)	<p>○解答用紙を提出し、貸出物品を返却する。</p> <p>◎解答用紙を回収し、施設の貸出物品を返却する。</p> <p>▼貸出物品を受け取る。</p>	●施設の貸出物品がある場合は、数を確認する。

- a. 対象学年 : 小学校3年生以上
- b. 定員 : 40名程度
- c. 関連教科 : 理科、総合的な学習の時間
- d. 実施可能時期 : 通年 ※11月～3月は最適
- e. 実施可能な天候 : 荒天時以外
- f. 所要時間 : 3時間30分程度
- g. 実施場所 : 活動部屋及び野鳥の池、動物の森

